



申請日 年 月 日

認証申請誓約書

一般社団法人日本美容業美容医療審査機構の規約を遵守することはもとより、関連する法令等を遵守するとともに社会通念及び公序良俗に反することなく事業活動を行うことを誓約します。また、以下の各項目においては、申請事業所として特に遵守することを誓約します。

認証基準に関する誓約

チェック	誓約項目
<input type="checkbox"/>	契約の締結について勧誘を行う場合、不実告知、重要事項の故意の不告知及び威迫困惑行為を絶対に行わないこと。
<input type="checkbox"/>	勧誘において不実告知、重要事項の故意の不告知及び威迫困惑行為があった場合には、契約の取り消しに応じること。
<input type="checkbox"/>	契約条項に、消費者の利益を一方的に害する契約条項を設けないこと。
<input type="checkbox"/>	顧客からの苦情・相談については、然るべき立場の責任者が誠意を持って解決に努力すること。
<input type="checkbox"/>	認証機関の行う調査等に協力すること。
<input type="checkbox"/>	認証を受けていない顧客・患者について認証を受けているかのような誤解を生じさせる行為をしないこと。
<input type="checkbox"/>	認証をうけた店舗・クリニックは当機構のパンフレット・認証状・機構ホームページリンクを店舗・クリニック内で周知する事。
<input type="checkbox"/>	名称、住所、組織、責任者、連絡先等に変更があったときは直ちに当機構事務局に通知すること。

申請に関する誓約

チェック	誓約項目
<input type="checkbox"/>	日本国内の事業所において事業を営んでおり、消費者との契約行為ならびに役員提供が日本国内の事業所において完結していることに相違ありません。
<input type="checkbox"/>	生業を、1年間以上営んでいることに相違ありません。
<input type="checkbox"/>	事業者の名称が、日本国内において、1年以上使用され運営が継続されていることに相違ありません。
<input type="checkbox"/>	申請の日前5年以内に次に掲げる事由に、申請者は該当していないことに相違ありません。 ① 公序良俗に反する事業をおこなっている。 ② 反社会的勢力及び団体と関係を有している。 ③ 解散又は破産している。 ④ 補助、補佐及び後見の宣告を受けている(民事再生法、会社更生法、特別清算適用会社を含む)。 ⑤ 「特定商取引法に関する法律第46条、47条」に基づく指示、業務停止命令を受けた。 ⑥ その他事業の運営に関わり行政処分・違法行為があった。
<input type="checkbox"/>	申請の日前3ヶ月以内に認証の申請について、認証不可決定を受けていないことに相違ありません。

事業者名

代表者名

印

住所 〒